

駒場ラジオ体操会のあゆみ

昭和 57(1982)年

- 10 月 飯島和幸さんがリニューアルなった駒場運動公園にカセットラジオを持ち込んで、ラジオ体操を始めた。後に日を追うごとに参加者が増える(現「駒場ラジオ体操会」のルーツ)

昭和 58(1983)年

ラジオ体操仲間でジョギンググループを結成

昭和 59(1984)年

- 11 月 浦和市制 50 周年記念市民マラソンに 4 名がエントリー

昭和 60(1985)年

- 3 月 「歩く人も走る人も、早い人も遅い人も皆が和(輪)になる」という意味で、グループ名を「駒場・^{こまば}兎^{ときわかい}亀和会」と命名(現「駒場ラジオ体操会」の前身)

昭和 60(1985)年

- 秋頃 スタジアムのメインスタンドにタイマー付きスピーカーの設置を市当局に要請する活動を開始(以降、地道な陳情活動を展開)

昭和 63 (1988) 年

- 11 月 17 日 これまでの活動が成就し、スタジアム事務局内にアンプと連動したタイマーが、またメインスタンドには 2 個のスピーカーが設置され、この日から快適な放送によるラジオ体操が実現した。

平成 3(1991)年

- 10 月 埼玉県下の優良ラジオ体操グループとして、浦和中央郵便局長 日本放送協会浦和放送局長及び埼玉県ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける

平成 6(1994)年

- 1 月 駒場ラジオ体操会の前身「兎亀和会」解散
- 3 月 駒場ラジオ体操会世話人会(現在の「維持会員」)を結成(28 名)
- 3 月 15 日 「駒場だより NO.1」発行(B5 判 毎月 1 日・15 日の 2 回発行)

- 6 月 1 日 「駒場だより NO.6」発行（リレー投稿「私とラジオ体操」掲載開始。投稿者 元町 1 丁目 飯島和幸さん）
- 10 月 14 日 関東地区における優良ラジオ体操会として、駒場ラジオ体操会が関東郵政局長、日本放送協会放送総局長及び関東地方ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける
- 11 月 19 日 第 1 回懇親の集い開催（原山会館 56 名参加）

平成 7（1995）年

- 3 月 26 日 第 1 回世話人会（現在の「維持会員総会」）を開催（19 名出席）
齊藤会長ほか初代役員選出、平成 7 年度予算、会則（年会費 600 円、「世話人」を「維持会員」と呼ぶ）等を決定。以降毎年定期的に 4 月に維持会員総会を開催
- 4 月 1 日 「駒場ラジオ体操会」正式発足
- 5 月 1 日 「駒場だより NO.23」発行（この号から B4 判、毎月 1 日付け 1 回発行）
- 8 月 16 日 駒場スタジアムの改修工事完成（現在のスタジアムが竣工）
- 10 月 10 日 第 27 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に初参加（47 名）
- 10 月 15 日 第 1 回役員会を開催（市民体育館会議室）
浦和市レクリエーション協会には加入しないことを決定
以降、役員会は総会前、懇親の集いの前など、検討案件が生じた都度（年間 3～4 回程度）開催
- 11 月 12 日 第 2 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11 月 23 日 第 2 回懇親の集い開催（原山会館 57 名参加）

平成 8（1996）年

- 2 月 25 日 第 3 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 3 月 16 日 第 4 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4 月 14 日 第 2 回維持会員総会開催（原山会館 96 名出席うち 82 名が委任状）
- 6 月 1 日 平成 8 年度維持会員名簿発行
- 10 月 10 日 第 28 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（34 名）
- 11 月 16 日 第 5 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11 月 23 日 第 3 回懇親の集い開催（原山会館 55 名参加）

平成 9 (1997) 年

- 3 月 29 日 第 6 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4 月 1 日 「駒場だより NO. 50」発行
（リレー投稿その 34 投稿者 原山 2 丁目茅野芳江さん）
- 4 月 20 日 第 3 回維持会員総会開催（原山会館 102 名出席うち 52 名が委任状）
- 6 月 1 日 平成 9 年度維持会員名簿発行
- 10 月 10 日 第 29 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（46 名）
- 11 月 15 日 第 7 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11 月 22 日 第 4 回懇親の集い開催（原山会館 71 名参加）

平成 10 (1998) 年

- 3 月 22 日 第 8 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4 月 12 日 第 4 回維持会員総会開催（原山会館 95 名出席うち 56 名が委任状）
- 6 月 1 日 平成 10 年度維持会員名簿発行
- 8 月 30 日 第 9 回役員会開催（太田窪「谷田川」）
- 10 月 10 日 第 30 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（41 名）
- 11 月 15 日 第 10 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11 月 22 日 第 5 回懇親の集い開催（原山会館 44 名参加）

平成 11 (1999) 年

- 1 月 24 日 第 11 回役員会開催（仲町「かめや」）
- 2 月 1 日 「駒場だよりリレー投稿特集号 NO. 1」発行（B5 判 56 頁 200 部）
- 2 月 19 日 幹事 浅川勝男さん逝去
- 3 月 27 日 第 12 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4 月 18 日 第 5 回維持会員総会開催（原山会館 85 名出席うち 48 名が委任状）
- 6 月 1 日 平成 11 年度維持会員名簿発行
- 10 月 10 日 第 31 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（39 名）
この日、ラジオ体操第 3 ともいうべき「みんなの体操」が、郵政省簡易保険局と NHK から共同で発表された
- 10 月 29 日 斉藤会長がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける

- 11 月 13 日 第 14 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11 月 22 日 第 6 回懇親の集い開催（原山会館 47 名参加）
- 11 月 27 日 浦和レッズはこの日の最終戦でサンフレッチェ広島に延長 V ゴール勝ちしたが、勝点でおよばず来年は J2 に降格が決定

平成 12（2000）年

- 1 月 23 日 第 15 回役員会開催（仲町「かめや」）
- 4 月 1 日 第 16 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4 月 16 日 第 6 回維持会員総会開催（原山会館 92 名出席うち 56 名が委任状）
- 5 月 9 日 事務局 飯島和幸さん逝去
- 7 月 1 日 平成 12 年度維持会員名簿発行
- 7 月 1 日 「駒場だより NO. 98」発行。維持会員を対象としたアンケートを実施（集計結果は「駒場だより NO. 100」に掲載）
- 8 月 12 日 第 17 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 9 月 1 日 「駒場だより NO. 100」発行
（リレー投稿その 75 投稿者 太田窪 2 丁目梅本三郎さん）
- 10 月 10 日 第 32 回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進は雨天のため中止。次年度からは「さいたま市」となったため、従来の浦和市による市民体育祭は廃止となり、入場行進は行われなくなった
- 10 月 28 日 第 18 回役員会開催（市民体育館会議室）
- 10 月 31 日 小市副会長がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける
- 11 月 17～18 日 「駒場だより」100 号記念事業「懇親旅行」実施（1 泊 2 日）
塩原温泉「ホテルニュー八汐」参加者男性 14 名 女性 19 名）
- 11 月 19 日 浦和レッズはこの日の最終戦の劇的な勝利で、来年は J1 に復帰を決定

平成 13(2001)年

- 1 月 21 日 第 19 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 31 日 第 20 回役員会開催(市民体育館会議室)
- 4 月 22 日 第 7 回維持会員総会開催(原山会館 94 名出席うち 63 名が委任状)
- 5 月 1 日 浦和市、大宮市と与野市が合併して「さいたま市」が誕生
- 7 月 1 日 平成 13 年度維持会員名簿発行
- 7 月 29 日 第 21 回役員会開催(太田窪「谷田川」)

- 10 月 31 日 元井副会長と大浜会計の両名がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける
- 11 月 11 日 第 22 回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11 月 23 日 第 8 回懇親の集い開催（原山会館 36 名参加）

平成 14(2002) 年

- 1 月 27 日 第 23 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 31 日 第 24 回役員会開催(原山公民館)
- 4 月 14 日 第 8 回維持会員総会開催(原山会館 98 名出席うち 68 名が委任状)
- 7 月 1 日 平成 14 年度維持会員名簿発行
- 7 月 28 日 第 25 回役員会開催(本太「たから寿司」)
- 10 月 1 日 「駒場だより NO. 129」発行
(リレー投稿その 100 投稿者 本太 5 丁目 兵藤房美さん)
- 11 月 17 日 第 26 回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11 月 23 日 第 9 回懇親の集い開催（原山会館 33 名参加）

平成 15(2003) 年

- 1 月 25 日 第 27 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 29 日 第 28 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3 月 31 日 平成 14 年度末の維持会員総数 137 名
- 4 月 1 日 さいたま市が全国で 13 番目の政令指定都市へ移行
- 4 月 13 日 第 9 回維持会員総会開催(原山会館 85 名出席うち 53 名が委任状)
- 6 月 1 日 平成 15 年度維持会員名簿発行
- 7 月 26 日 第 29 回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8 月 20 日 日本郵政公社からの記念品(紙製「クラフト細工」250 個)配布
- 10 月 1 日 「駒場だよりリレー投稿特集号 NO. 2」(B5 判 62 頁) 200 部発行
- 11 月 3 日 浦和レッズがナビスコカップで優勝(鹿島に 4:0 で勝利)。公式戦の初制覇
- 11 月 16 日 第 30 回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11 月 24 日 第 10 回懇親の集い開催（原山会館 42 名参加）
- 12 月 15 日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの修理を、さいたま市長当てる要望書を持って、南部都市公園管理事務所管理課駒井課長(中央区役所内)に要望

平成 16(2004) 年

- 1 月 25 日 第 31 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 13 日 「駒場だより」N0.150 発行(第 10 回維持会員総会の案内号)
- 3 月 28 日 第 32 回役員会開催(駒場スタジアム会議室)
- 3 月 31 日 平成 15 年度末の維持会員総数 150 名
- 4 月 18 日 第 10 回維持会員総会開催(原山会館 107 名出席うち 68 名が委任状)
- 6 月 1 日 平成 16 年度会員名簿発行(147 名)
- 7 月 20 日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの不調を訴えるため、さいたま市長あてに要望(要望先は南部都市公園管理事務所管理課長)
- 8 月 1 日 第 33 回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8 月 21 日 日本郵政公社からの記念品(色鉛筆 1 ダース 250 個)配布
- 11 月 7 日 第 34 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 11 月 14 日 第 11 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 46 名参加)
- 11 月 20 日 浦和レッズが 2 試合を残して、リーグ戦第 2 ステージ優勝決定

平成 17(2005) 年

- 1 月 22 日 第 35 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 31 日 平成 16 年度末の維持会員総数 158 名
- 4 月 2 日 第 36 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4 月 17 日 第 11 回維持会員総会開催(原山会館 118 名出席うち 72 名が委任状)
- 5 月 31 日 倉又監事が NHK 総合テレビ「元気一番」で紹介され、ラジオ体操の様子も放映される(収録は 5 月 26 日)
- 6 月 1 日 平成 17 年度維持会員名簿発行(151 名)
- 6 月 6 日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの不調を訴えるため、さいたま市長あてに 3 度目の要望(要望先は南部都市公園管理事務所管理課長)
- 7 月 31 日 第 37 回役員会開催(前地「寿司文」)
スタジアムの放送機械の交換を市当局に要望することを決定
- 8 月 2 日 放送機械の交換賛同者の署名活動を開始
- 8 月 20 日 日本郵政公社からの記念品(ひも付きビニール袋 300 個)配布。
その様子を小松豊吉氏がビデオカメラに収録
- 8 月 30 日 陳情活動の実施(最終の署名者 741 名)
時間: 11:00~12:30
場所: さいたま市役所

- 陳情者：斉藤会長、小市副会長、藤波事務局
 同行者：小松豊吉氏、秘書水野氏
 面会者①：市議会事務局長 村岡 正氏
 面会者②：筆頭助役 岩木 浩氏
 面会者③：担当助役 護 雅行氏
- 9 月 7 日 斉藤会長はじめ総勢 8 名で、さいたま市議会(9 月定例会)の初日を傍聴
- 10 月 17 日 テレビ埼玉の「とよ吉レポート」の時間で、駒場ラジオ体操の様子が放映される
- 11 月 13 日 第 12 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 46 名参加)
 同懇親の集いの場に於いて小松豊吉氏より、「駒場スタジアムの放送設備が今週中には交換されることになった。」と報告される
- 11 月 14 日 テレビ埼玉の「とよ吉レポート」の時間で、石山さんが指導するフラダンスの会の様子が放映される
- 11 月 16 日 市(南部都市公園管理事務所管理課)が、スタジアム事務所内のアンプ、タイマーの交換完了を確認。この日をもって新放送設備の設置日とする。

平成 18(2006) 年

- 1 月 1 日 浦和レッズが第 85 回天皇杯で初優勝(清水エスパルスに 2:1 で勝利)
- 1 月 21 日 第 38 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 2 月 25 日 ZEROX スーパーカップで、浦和レッズは初出場で初優勝(G 大阪に 3:1 で勝利)
- 3 月 28 日 新スピーカー1 基が 2 番ゲート上に増設される
- 3 月 31 日 平成 17 年度末の維持会員総数 175 名(過去最多)
- 4 月 1 日 第 39 回役員会開催(駒場スタジアム会議室)



役員会風景
 駒場スタジアム会議室での

- 4 月 16 日 第 12 回維持会員総会開催(原山会館 120 名出席うち 75 名が委任状)
- 4 月 19 日 (前)事務局中西正さん逝去
- 6 月 1 日 平成 18 年度維持会員名簿発行(148 名)
- 7 月 30 日 第 40 回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8 月 20 日 ラジオ体操会で用意した夏期ラジオ体操記念品(メモ帳)を、参加した子供達だけを対象に配布(100 個購入) 8 月末日までに 66 個配布
- 11 月 12 日 第 13 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 42 名参加)
- 12 月 2 日 浦和レッズが最終戦でガンバ大阪を 3:2 で破ってリーグ戦初優勝

平成 19(2007)年

- 1 月 1 日 浦和レッズが第 86 回天皇杯で連覇(ガンバ大阪に 1:0 で勝利)
- 1 月 28 日 第 41 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 31 日 平成 18 年度末の維持会員総数 160 名
- 4 月 8 日 第 42 回役員会開催(駒場スタジアム会議室)
- 4 月 14 日 第 13 回維持会員総会開催(原山会館 124 名出席うち 78 名が委任状)
- 4 月 25 日 副会長小市利雄さん逝去
- 6 月 1 日 平成 19 年度維持会員名簿発行(164 名)
- 7 月 29 日 第 43 回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8 月 19 日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー浴用スポンジ)を子供達に配布
- 10 月 1 日 駒場だより「リレー投稿特集号 NO. 3」(B5 判 60 頁)200 部発行
- 10 月 1 日 「駒場だより NO. 200」発行
(リレー投稿その 160 投稿者 原山 2 丁目斉藤太一会長)
- 10 月 10 日 浦和駅東口駅前再開発ビル「パルコ」がオープン
- 11 月 14 日 浦和レッズが初出場の ACL (アジアチャンピオンズリーグ)で初優勝
- 11 月 17 日 第 14 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 41 名参加)
- 12 月 16 日 浦和レッズが CWC(クラブワールドカップ)にアジア代表として初出場し、堂々の 3 位入賞

平成 20(2008)年

- 1 月 20 日 第 44 回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3 月 29 日 第 45 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3 月 31 日 平成 19 年度末の維持会員総数 181 名(過去最多記録)

- 4 月 12 日 第 14 回維持会員総会開催(原山会館 123 名出席うち 78 名が委任状)
- 6 月 1 日 平成 20 年度維持会員名簿発行(168 名)
- 8 月 3 日 第 46 回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8 月 24 日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー「ぶらぶらマスコット」)を子供達に配布
- 9 月 2 日 監事石山十三男さん逝去
- 11 月 16 日 第 15 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44 名参加)

平成 21 (2009) 年

- 1 月 18 日 第 47 回役員会開催 (仲町「かめや」)
- 3 月 31 日 平成 20 年度末の維持会員総数 180 名
- 4 月 5 日 第 48 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4 月 19 日 第 15 回維持会員総会開催(原山会館 129 名出席うち 72 名が委任状)

新副会長：中村丈夫さん
 新監事：飯島きよ子さん
 新幹事：岡部和則さん
 新幹事：川崎寿男さん
 新幹事：畠山良一さん
 新幹事：平沢君子さん
 新幹事：丸山マズミさん



(退任者 副会長：元井政雄さん 監事：石山十三男さん(逝去) 幹事：椎名幸司さん 幹事：重田律子さん 幹事：松園郁子さん)

- 6 月 1 日 平成 21 年度維持会員名簿発行(159 名)
- 7 月 26 日 第 49 回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8 月 23 日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー「文具 6 点セット」)を子供達に配布(ミニ賞状「笑顔きらきら賞」をつけて)
- 11 月 15 日 第 16 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44 名参加)

平成 22 (2010) 年

- 1 月 24 日 第 50 回役員会開催 (仲町「かめや」)
- 3 月 28 日 第 51 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3 月 31 日 平成 21 年度末の維持会員総数 171 名
- 4 月 11 日 第 16 回維持会員総会開催(原山会館 124 名出席うち 69 名が委任状)



21年度の事業報告・収支決算のほかに、22年度の事業計画で『夏休みの体操広場のゴミ拾い』を行うことが承認された。

斉藤会長が退任し「名誉会長」となって、後任に中村丈夫さんが二代目の会長に就任した。同時に副会長に金澤昭義さんが、また退任した鯨井幹事、川崎幹事の後任として、伊藤佳孝さん、野島康弘さん、森田幸司さんの3名が幹事に就任した。

- 6月1日 平成22年度維持会員名簿発行(166名)
- 7月25日 第52回役員会開催(「浦和ワシントンホテル「うまい処 健」)
- 8月7日 第1回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(110名参加)



「ゴミ拾い隊」の様子



- 8月22日 夏期ラジオ体操記念品「2010年夏のおもいで“スケッチブック”」70部を子供達に配布
- 10月26日 駒場スタジアムのグラウンド整備事業始まる(完成予定：平成24年3月)
- 11月21日 第17回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44名参加)

平成23(2011)年

- 1月23日 第53回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月11日 東日本大震災(未曾有の自然災害、東電福島第一原子力発電所の危機的事故)
- 3月25日 東日本大震災「救援金募金」開始
- 3月31日 平成22年度末の維持会員総数189名(過去最多を記録)
- 4月1日 「駒場だよりNO.250」発行
- 4月9日 第54回役員会開催(原山会館)
- 4月9日 東日本大震災「救援金募金」終了



募金額 158,492 円(4 月 11 日日本赤十字社埼玉県支部へ寄付)
 4 月 17 日 第 17 回維持会員総会開催(原山会館 出席者 111 名うち 62 名が委任状)
 6 月 1 日 平成 23 年度維持会員名簿発行(171 名)
 7 月 25 日 第 55 回役員会開催(太田窪「谷田川」)
 8 月 7 日 第 2 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(100 余名参加)
 8 月 21 日 夏期ラジオ体操記念品配布(ノート 2 冊と鉛筆 1 本のセット)
 10 月 1 日 駒場だより「リレー投稿特集号 NO. 4」(B5 判 65 頁)200 部発行
 11 月 13 日 第 18 回懇親の集い開催(前地「寿司文」 42 名参加)

平成 24(2012)年

1 月 29 日 第 56 回役員会開催(仲町「かめや」)
 3 月 16 日 駒場スタジアムのグラウンド整備事業が完成
 3 月 31 日 平成 23 年度末の維持会員総数 181 名
 4 月 1 日 第 57 回役員会(浦和駒場体育館会議室)
 4 月 15 日 第 18 回維持会員総会開催(原山会館 出席者 127 名うち 70 名が委任状)
 6 月 1 日 平成 24 年度維持会員名簿発行(158 名)
 7 月 7 日 斉藤太一名誉会長逝去
 7 月 22 日 第 58 回役員会開催(太田窪「谷田川」)
 8 月 5 日 第 3 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(120 余名参加)
 8 月 26 日 夏期ラジオ体操記念品配布(筆箱セット 80 個)
 10 月 24 日 第 59 回役員会開催(駒場スタジアム体操広場)
 11 月 5～6 日 奥日光・湯元温泉「おおるり山荘」に懇親旅行実施(参加者：男性 19 名 女性 19 名 計 38 名)

懇親会風景(左)
 「おおるり山荘」全景



平成 25(2013)年

- 1 月 27 日 第 60 回役員会開催 (仲町「かめや」)
- 3 月 24 日 第 61 回役員会 (浦和駒場体育館会議室)
- 3 月 31 日 平成 24 年度末の維持会員総数 171 名
- 4 月 7 日 第 19 回維持会員総会開催 (原山会館 出席者 119 名うち 69 名が委任状)
- 6 月 15 日 平成 25 年度維持会員名簿発行 (169 名)
- 7 月 1 日 「長寿応援制度」スタート (132 名)
- 7 月 28 日 第 62 回役員会開催 (太田窪「谷田川」)
- 8 月 4 日 第 4 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施 (120 余名参加)
- 8 月 25 日 夏期ラジオ体操記念品配布 (プラスチックファイル 70 個)
- 11 月 17 日 第 20 回懇親の集い開催 (岸町「割烹 千代田」 54 名参加)

平成 26(2014)年

- 1 月 26 日 第 63 回役員会開催 (仲町「かめや」)
- 3 月 30 日 第 64 回役員会開催 (さいたま市青少年宇宙科学館)
- 3 月 31 日 平成 25 年度末の維持会員総数 213 名 (過去最多)
平成 25 年度末の「長寿応援制度」加入者 182 名 (浦和区内で最多規模)



平成 25 年 7 月から始まった「長寿応援制度」で、出席簿に○をつける体操参加者

- 4 月 13 日 第 20 回維持会員総会開催 (出席者 153 名うち 90 名が委任状出席)



中村丈夫会長が退任し、畠山良一副会長が第 3 代会長に就任した。副会長には野島康弘幹事が就任した。欠員となった幹事には、石田仁、大西雅之、千葉昭二、夏井シヨ子の 4 氏が選任された。

- 5 月 20 日 会員の長瀬榮一さんが、毎朝の体操の模様をビデオに収めて編集したDVD「駒場ラジオ体操会一年の歩み① 平成 26 年 2 月～4 月まで」が完成
- 6 月 13 日 平成 26 年度維持会員名簿発行(234 名)
- 7 月 27 日 第 65 回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8 月 3 日 第 5 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約 150 名参加)
- 8 月 8 日 長瀬榮一さん撮影のビデオ「駒場ラジオ体操会一年の歩み② 平成 26 年 5 月～8 月まで」が完成
- 8 月 24 日 夏期ラジオ体操記念品配布(ビニール製収納袋 56 個)
- 9 月 1 日 会の公式ホームページ開設
URL <http://www8.ocn.ne.jp/~komaba/>
- 11 月 23 日 第 21 回懇親の集い開催(岸町「割烹 千代田」 50 名参加)
- 12 月 4 日 長瀬榮一さん撮影のビデオ「駒場ラジオ体操会一年の歩み③ 平成 26 年 8 月～11 月まで」が完成

平成 27(2015)年

- 1 月 25 日 第 66 回役員会開催(浦和ワシントンホテル「日本海庄や」)
- 2 月 1 日 「駒場だより NO. 300」発行(リレー投稿その 247 投稿者駒場 2 丁目樋口千恵子さん)
- 2 月 1 日 会の公式ホームページの URL を変更
<http://komaba.goraikou.com>
- 3 月 31 日 駒場ラジオ体操会が発足以来満 20 周年
平成 26 年度末の維持会員総数は 276 名で、2 年連続過去最多記録を更新
- 4 月 10 日 倉又正雄相談役(前監事)が逝去
- 4 月 11 日 第 67 回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4 月 26 日 第 21 回維持会員総会開催(出席者 226 名うち 169 名が委任状出席)

発足 20 周年記念事業(①懇親旅行
②駒場だよりリレー投稿特集号
(N05)の発行など)等が決まる

写真は総会で挨拶する
畠山会長



- 6 月 10 日 平成 27 年度維持会員名簿発行(286 名)

- 6 月 20 日 浦和レッズが 2015 年 J1 リーグ第 1 ステージ優勝を決める
(最終的に 12 勝 5 分と負けなし、ホームゲーム(9 試合)全勝と
いう史上初記録で優勝)
- 7 月 26 日 第 68 回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8 月 8 日 維持会員が 300 名を達成
- 8 月 9 日 第 6 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約 170 名参加)
- 8 月 23 日 夏期ラジオ体操記念品配布(クリアファイルブック 70 個)
- 10 月 1 日 20 周年記念「駒場だよりリレー投稿特集号 NO. 5」(B5 判 65 頁)
330 部発行

- 10 月 26～27 日 20 周年記念懇親旅行
湯西川温泉平家本陣
参加者 46 名
(男性:18 名 女性 28 名)



湯西川温泉旅行記念

湯西川温泉旅行記念

2015年10月26

平成 28(2016)年

- 1 月 5 日 会の公式ホームページの URL を変更
<http://www.komaba-2.sakura.ne.jp>
- 1 月 24 日 第 69 回役員会開催(浦和ワシントンホテル「日本海庄や」)
- 3 月 31 日 平成 27 年度末の維持会員総数は 325 名で、3 年連続過去最多
記録を更新
- 4 月 3 日 第 70 回役員会 (浦和駒場体育館会議室)
- 4 月 14 日 平成 28 年熊本地震が起こる
- 4 月 17 日 第 22 回維持会員総会開催(出席者 246 名うち 188 名が委任状
出席)
・「組織強化資金」の積立制度が承認される
・「熊本地震」被災者への救援金募金を行うことが承認される
- 4 月 18 日 「熊本地震」救援金募金を開始 (4 月 30
日で終了)
- 5 月 1 日 「熊本地震」救援金は総額 200,074
円と集計
- 5 月 2 日 熊本地震救援金募金を日本赤十字
社埼玉県支部に寄付



2016 04 18

6月7日	平成28年度維持会員名簿発行(323名)
7月24日	第71回役員会開催(太田窪「谷田川」)
7月31日	第7回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約190名参加)
8月21日	夏期ラジオ体操記念品配布(アルミランチバッグ70個)

11月20日
12月25日



左	右
ゴミ拾い隊	記念品配布



平成29(2017)年

1月25日	第72回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)
3月31日	平成28年度末の維持会員総数は356名で、4年連続過去最多記録を更新 「長寿応援制度」加入者も332名と過去最多を更新
4月1日	第73回役員会(青少年宇宙科学館 ふれあい広場)
4月15日	第23回維持会員総会開催(出席者255名うち194名が委任状出席 原山会館)
5月31日	平成29年度維持会員名簿発行(323名)
7月28日	第74回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)
8月6日	第8回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約200名参加)
8月20日	夏期ラジオ体操記念品配布(3分間砂時計80個)



9 月 15 日

国(内閣府)の「社会参加活動」事例として認定され、内閣府 担当大臣名の賞状と記念の盾を受け取る



11 月 17 日 第 24 回秋の懇親の集い開催(「木曽路」武蔵浦和店 45 名参加)

平成 30(2018)年

1 月 24 日

第 75 回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)

3 月 31 日

平成 29 年度末の維持会員総数は 358 名で、5 年連続過去最多記録を更新

「長寿応援制度」加入者も 343 名と過去最多を更新

3 月 31 日

毎朝、前で体操をリードしてくれるちびっ子リーダー達(9 名 + 小犬 1 匹)に感謝の意味を込めて「表彰状」授与



4 月 1 日

第 76 回役員会 (青少年宇宙科学館 ふれあい広場)

4 月 22 日

第 24 回維持会員総会開催(出席者 262 名うち 201 名が委任状出席 原山会館)

5 月 31 日

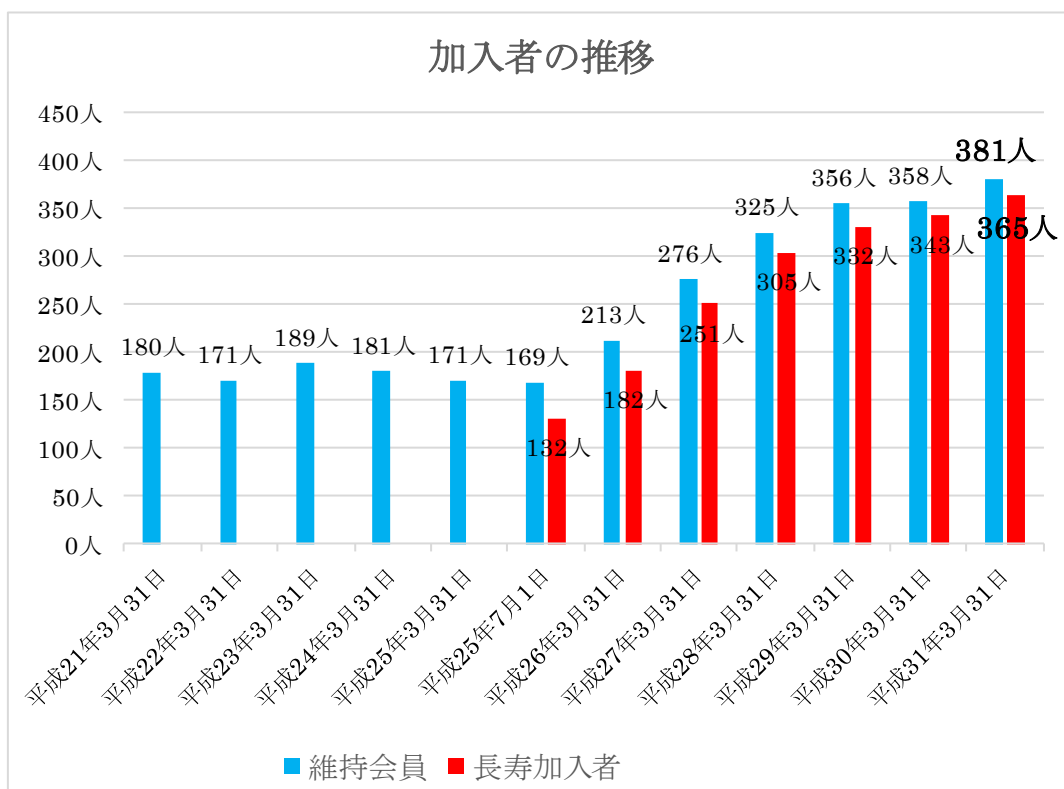
平成 30 年度維持会員名簿発行(340 名)

- 7 月 13 日 西日本豪雨救援金募金開始
7 月 23 日 西日本豪雨救援金募金終了
募金総額 161,801 円
7 月 25 日 日本赤十字社埼玉県支部に寄付
7 月 26 日 第 77 回役員会開催(「木曽路」武蔵
浦和店)
8 月 5 日 第 9 回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活
動実施(約 200 名参加)
8 月 19 日 夏期ラジオ体操記念品配布(イーゼ
ル 80 個)
9 月 23 日 第 78 回役員会(浦和駒場体育館会議
室)来年節目となる「発足 25 周年」
の記念事業について、意見交換
11 月 15 日 第 25 回秋の懇親の集い開催(「木曽
路」武蔵浦和店 47 名参加)
12 月 9 日 浦和レッズが 3 度目の天皇杯優勝



平成 31(2019)年

- 1 月 24 日 第 79 回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)
3 月 31 日 平成 30 年度末の維持会員総数は 381 名で、6 年連続過去最多
記録を更新
「長寿応援制度」加入者も 365 名と過去最多を更新



4月2日

第80回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)

4月21日

第25回維持会員総会開催(出席者 279名うち 217名が委任状出席 原山会館)

畠山会長が退任し、新たに初の女性会長として大浜尚子さんが選任され、副会長には森田幸司さんが、また新しく竹内裕明さん、寺田由雄さん、松尾千代子さんの3名が幹事に選任さ



就任の挨拶をする
大浜新会長
(左は畠山前会長)

れました。
同時に、令和元年度は
設立 25 周年目に当た



新旧会長ががっちり握手

ることから、9月に「記念式典」を開催すること、および「リレー投稿特集号 NO.6」を発行する事を25周年記念事業として実施することを決めました。

- 5月1日 元号が「平成」から「令和」に
- 6月1日 令和元年度維持会員名簿発行(360名)
- 6月9日 第81回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)
- 7月26日 第82回役員会開催(木曽路・武蔵浦和店)
- 8月4日 第10回「ゴミ拾い隊」デー(約200名参加)
- 8月18日 夏期ラジオ体操記念品配布(木製の額 30個)
- 9月1日 第83回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)
- 9月20日 「設立25周年記念式典」開催
63名参加のもと、さいたま市民会館うらわにおいて挙行



- 10月16日 台風15号・19号被災者義援金 募集活動開始
- 10月31日 募金活動終了



- 11月1日 募金集計 210,214円

- 11 月 5 日 日本赤十字社埼玉県支部へ大浜会長が持参
 12 月 1 日 設立 25 周年記念「駒場だよりリレー投稿特集号 NO. 6」(B5 判
 67 頁) 400 部発行

令和 2(2020) 年

- 1 月 24 日 第 84 回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)
 3 月 1 日 }
 ↓ } 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会始まって以来の
 3 月 31 日 } ラジオ体操「中止」再開は 6 月 1 日 (3 か月中止が続いた)

 3 月 31 日 令和元年度末の維持会員総数は 388 名で、7 年連続過去最多
 記録を更新
 「長寿応援制度」加入者も 374 名と過去最多を更新

 4 月 1 日 第 85 回役員会・第 25 回監事会開催(原山会館)
 「第 26 回維持会員総会(4 月 11 日開催予定)」の中止し、ホーム
 ページによるオンライン開催に変更を決定
 併せて「体操の中止」を引き続き 4 月 19 日まで延長することも
 も決定

 4 月 7 日 政府が日本全国に「緊急事態宣言」を発
 出(5 月 25 日に全国で解除)
 5 月 25 日 5 月 25 日に政府が「緊急事態宣言」を
 全国で解除

 6 月 1 日 ラジオ体操を再開。長寿の○付けも復活
 時計塔に「密接・密集を避け間隔を」の
 ポスターを掲げ注意喚起を促すと同時
 に、マスク着用・雨天は中止などを書い
 たチラシを配布し、合わせて○付けも藤
 棚前の広い場所に変更など、これまでと
 違う様式を採った



新しい○付けのベンチ



再開されたラジオ体操

6 月 19 日

全国でも屈指のラジオ体操会として、㈱かんぽ生命保険社長、日本放送協会会長および全国ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける

全国で9団体と6人の個人が今年表彰された。

(本来なら 10 月 4 日に横浜市の赤レンガ倉庫前広場で予定されていた「第 59 回 1000 万人ラジオ体操・みんなの体操祭」の会場で、表彰式典が開催される予定であったが、新型コロナウイルスが収束に至っていないとの判断から、中止となった。



7 月 1 日

第 86 回役員会 (原山公民館)

第 11 回ゴミ拾隊デー (8 月 2 日)、夏季子供記念品 (8 月 16 日) および「全国表彰受賞記念事業」について審議

※「ゴミ拾い隊デー」について、駒場スタジアム事務局との話し合いの結果、今年は中止と決定

「全国表彰受賞記念事業」については次のように決定

- ① 8 月 2 日 (ゴミ拾隊デー中止を受けて、この日に) 参加者全員にジュースを配布
- ② 維持会員善人に首から下げるネームカード配布

8 月 2 日

全国表彰受賞記念として、体操参加者全員にジュースを配布

8 月 4 日

令和 2 年度維持会員名簿配布 (7 月 31 日現在 366 名)

8 月 6 日

維持会員とちびっ子リーダー全員に「ネームカード」配布



8 月 2 日 全員にジュース



8 月 6 日 維持会員にネームカード

8 月 16 日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント(スタンドアルバム、風車、ジュース 全員で 25 人)

9 月 20 日 埼玉新聞に「25 年間 元気に活動」の見出しで、会の現状や全国表彰を受賞した旨などが掲載された

9 月 25 日 NHK さいたま放送局の、FM ラジオ番組「さいたま〜ず」に大浜会長が生出演して、番組 MC と対談する形で今回の受賞の喜びや、会の歴史や現状、そして将来の展望やラジオ体操の魅力などを熱っぽく語りました(左が本番中の会長)



毎年秋に開催していた「会員懇親の集い」はコロナ感染防止のため、中止した。

令和 3(2021)年

1 月 8 日 体操参加者に「コロナ注意喚起」のチラシを配布し、体操は継続する

1 月 13 日に、大阪府、京都府、兵庫県、愛知県、岐阜県、福岡県と栃木県の 7 府県にも緊急事態宣言を発出

2 月 2 日 栃木県を除く 10 都府県は、3 月 7 日まで宣言の延長を正式発表(首都圏の 1 都 3 県を除く 10 府県は 2 月末で解除)

1 都 3 県の首都圏は 3 月 21 日まで延長

2 月 1 日 第 87 回役員会 (パークハイツ集会所)
第 27 回維持会員総会の開催方法などを議論

3 月 31 日 令和 2 年度末の維持会員総数は 387 名で、長寿応援制度加入者は 376 名と過去最多を更新

4 月 1 日 第 88 回役員会(原山公民館)
第 27 回維持会員総会(オンライン開催 4 月 10 日〜30 日)への上程議案を審議

4 月 2 日 令和 2 年度ちびっ子リーダー表彰(12 名参加)

4月10日 駒場運動公園を管理する(財)さいたま市公園緑地協会の機関紙「みどりと公園」2021年春号に、全国優良団体表彰受賞記事が掲載された

4月10日～30日 第27回維持会員総会開催(オンライン開催)

6月7日 令和3年度維持会員名簿配布(5月31日現在 369名)

7月1日 第89役員会(原山公民館)

8月9日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付

8月22日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント(花火とキューブ全員で34人)

ジュースの日



令和4(2022)年

1月21日 政府は新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、埼玉県をはじめ16都県に、まん延防止等重点措置を発出した。3月17日に全国的に解除した。

1月下旬～2月上旬

駒場運動公園の蓮昌寺側入り口近くの木のほころに、人形のリスが住み込み、体操参加者の人気の的となる。

2月2日 第90回役員会(原山公民館)
第28回維持会員総会の開催方法などを議論



3月20日 さいたま市スポーツ協会の広報誌「スポーツライフ さいたま」に会の紹介記事が掲載され、同協会のご厚意で当日参加の会員全員に配布

3月31日 令和3年度末の維持会員総数は394名で、長寿応援制度加入者は379名と過去最多を更新

4月2日 第91回役員会(原山公民館)
第28回維持会員総会(オンライン開催 4月10日～30日)への上程議案を審議

4月3日 令和3年度ちびっ子リーダー表彰(13名参加)



4月10日～30日
第28回維持会員総会開催
(オンライン開催)

6月6日 令和4年度維持会員名簿配布(5月31日現在 367名)

7月31日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付(350本)

8月1日 第92役員会(原山公民館)
夏季記念品プレゼントなどを審議

8月21日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント
シャボン玉セットと花火のセット(30個)

8月31日 浦和警察署が高齢者の交に通事故防止活動の一環として来場し、事故防止グッズを配布して、注意喚起を行った



令和5(2023)年

1月1日 「駒場だより NO.400」を発行
大浜会長の特別寄稿を掲載(記念にカラーコピーで印刷)

- 1 月 5 日 体操後、瀬ヶ崎方面に帰る人たちに
交通ルールを守るよう、声掛けを行った(1 月末まで)
- 2 月 1 日 第 93 回役員会(原山公民館)
第 29 回維持会員総会の開催方法などを議論
- 2 月 20 日 2 月 6 日に発生したトルコ南部の大地震(M7.8)の被害状況(死者は 5
万人に迫り、被災者は 2,800 万人に達するといわれた)に鑑み、義援
金の募金活動を開始
- 3 月 5 日 募金活動終了 募金額集計 166,306 円
- 3 月 7 日 伊藤副会長・藤波事務局で日本赤十字社埼玉県支部を訪問し贈呈
- 3 月 31 日 令和 4 年度末の維持会員総数は 394 名で、昨年度に並んで最多タイ
記録、また長寿応援制度加入者は 382 名と過去最多を更新
- 4 月 1 日 第 94 回役員会(原山公民館)
第 29 回維持会員総会(オンライン開催 4 月 10 日～30 日)への上程議
案を審議
- 4 月 3 日 令和 4 年度ちびっ子リーダー表
彰(8 名参加)



- 4 月 10 日～30 日
第 29 回維持会員総会開催(オンライン開催)
- 6 月 7 日 令和 5 年度維持会員名簿配布(5 月 31 日現在 370 名)
- 7 月 1 日 第 95 回役員会(原山公民館)
「ジュースの日」および「ちびっ子夏季記念品」について

8 月 1 日 ジュースの日

この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付 (350 本)

8 月 20 日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント

手動モバイル扇風機 と組み立て式フラフープ (30 個)

令和 6 (2024) 年

1 月 1 日 「能登半島地震」が起こる (死者 230 名超 被災者 2 万人超)

輪島市・珠洲市を中心に、津波・火事・家屋崩壊・液状化現象など
甚大な被害

1 月 6 日 能登半島地震の被災者への義援金の募金活動を開始

1 月 18 日 募金活動終了 募金額集計 179,788 円

1 月 19 日 森田副会長・藤波事務局で日本赤十字社
埼玉県支部を訪問し贈呈



1 月 22 日 「駒場だよりリレー投稿特集号 NO. 7」 (B5 判 47 頁) 410 部発行



2 月 1 日 第 96 回役員会 (原山公民館)
第 30 回維持会員総会の開催方法

2 月 29 日 「30 周年委員会」が発足し、
第 1 回委員会を開催
令和 7 年度に迎える 30 周年の記念事業について検討を始めた
(毎月 1 回のペースで開催し、具体的な事業の詳細を検討する)

3 月 31 日 令和 5 年度末の維持会員総数は 401 名で、過去最多を記録した。また長寿応援制度加入者は 391 名と、こちらも過去最多を更新

- 4月1日 第97回役員会(原山公民館)
第30回維持会員総会(オンライン開催 4月10日～30日)への上程議案を審議
- 4月2日 令和5年度ちびっ子リーダー表彰(8名参加)
- 4月10日～30日
第30回維持会員総会開催(オンライン開催)
- 6月7日 令和5年度維持会員名簿配布(5月31日現在 375名)
- 7月1日 第98回役員会(原山公民館)
「ジュースの日」および「ちびっ子夏季記念品」について
- 8月4日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付(350本)
- 8月18日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント
(30個)
- 10月 設立30周年記念Tシャツ制作について、業者(はんこ広場)と相談、交渉、見積依頼などを重ね、正式に発注した(12月2日)

令和7(2025)年

- 1月11日 30周年記念Tシャツ400着が納品(配布は4月以降を予定)
- 2月1日 第99回役員会(原山公民館)
第31回維持会員総会の開催方法など
- 4月1日 第100回役員会(原山公民館)
第31回維持会員総会への提出議案の審議ほか
- 4月4日 令和6年度ちびっ子リーダー表彰(12名参加)